

6/29

山田B&Gリニューアルオープン

# 生まれ変わったB&Gで泳ぎ初め



▲中村真衣さんの水泳教室

山田B&G海洋センタープールがリニューアルオープンし、テープカットやシドニーオリンピック銀メダリストの中村真衣さんによる泳ぎ初めなどの記念式典が行われました。

同センターは、経年劣化による腐食のため、平成24年10月から平成25年2月まで、塗装や上屋膜体の取り替え工事などが行われていました。

式典終了後には市内の児童を対象とした水泳教室が開催され、中村さんから泳ぎ方の基本などを学びました。



▲小学生児童によるリニューアルオープンの記念撮影



▲サインをもらってピース!

6/30

## いけ花教室

# 思いをお花で表現



▲いかに美しく見せられるか考えながら花をいけます

11人が参加した「いけ花教室」が、山田児童館で行われました。今回は講師の田辺カズミ先生の指導の下、季節感のあるユリやトルコキキョウなどの花を生け、草木の枝や葉を切り取り、花の美しさを自分の感性で自由に表現しました。

子どもたちからは「初めてやったけど楽しい。またやってみたい」との声も挙がり、いけ花の楽しさを体験することができました。

7/3~7

# 互いの文化を紹介し、学ぶ

オーストラリアのセントポールズ校の生徒が訪問



▲けん玉に挑戦!

オーストラリアのセントポールズ校の生徒17人が香取市を訪れ、栗源中学校と山田中学校を訪問し、生徒と交流を深めました。また、ホームステイを行い、市内の家族との友好を深めました。

3日午後、栗源中学校体育館を会場に交流会が行われ、市内全中学校から中学生約50人が参加。日本の文化・流行などを英語で紹介しました。

中学生たちは、写真の活用や遊びの体験など、工夫した発表を行いました。来年3月には、香取市の中学生がオーストラリア訪問を予定しています。





もりた そら  
森田 蒼空くん  
1歳9カ月(佐原イ)

パパ 建二さん  
ママ 由香利さん

食べるの大好き我が家の次男。にいにのまねっこ上手だよ



さとう きらり  
佐藤 輝来ちゃん  
1歳9カ月(本矢作)

パパ 和弥さん  
ママ 明美さん

お兄ちゃん大好き♡  
いつも笑顔の元気な輝来

# みて 見て うちの子



ときた るい  
鶴田 琉衣ちゃん  
1歳9カ月(伊地山)

パパ 大輔さん  
ママ 里奈さん

お外大好き♡  
我が家の元気娘!



きうち りむ  
木内 梨月ちゃん  
1歳9カ月(富田)

パパ 秀哉さん  
ママ 愛耶奈さん

食欲旺盛な次女ちゃん!  
歌とダンスが大好きです♡



ささき ゆうな  
佐々木 優奈ちゃん  
1歳9カ月(木内)

パパ 裕基さん  
ママ 唯さん

アンパンマンとおしゃべりが大好き♡

## 掲載写真募集!

お子さんのちょっとした瞬間の一コマや成長の記念の写真を「広報かとり」に掲載しませんか。

■対象 市内在住で平成23年12月から平成24年5月生まれのお子さん

■掲載時期 10月から平成26年3月までの広報紙に掲載予定

■申込 8月9日(金)(消印有効)までに、往復はがきに保護者の住所・氏名・電話番号(日中連絡がつくもの)、お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別を記入し、〒287-8501 秘書広報課あてに郵送してください。

※掲載予定日などは、後日、返信はがきにて連絡します

※お子さんの写真は、市ホームページの「広報かとりWeb版」にも掲載されます

〒287-8501 秘書広報課 ☎(50)1204

6/22

## 観光シンポジウム

# 掘り起こそう! 新たな観光起爆剤!

佐原中央公民館で、公開シンポジウムが開催され、今後の観光施策と可能性などの意見が交わされました。

基調講演では観光庁観光地域振興部長の瀧本氏が、酒蔵を生かした観光の事例を紹介。地域活性化に取り組む担い手育成の推進や、地域の観光資源を生かす重要性を語りました。

また、観光庁エントメ観光マイスターの表博耀氏は、神楽の魅力を語り、地域に伝わる文化も大事な観光資源となり、地域をよく知り、誇りを持つことが大事であると訴えました。



▲テーマは「個性ある地域観光創出を考える」



▲手踊りを覚えてお祭りで踊ろう!

佐原商工会議所女性会の皆さんが佐原保育所を訪問し、佐原囃子の踊りを園児たちに教えました。  
「今まででは施設などへの慰問活動が多く、保育所の訪問は初めてでしたが、自分たちのできる範囲で、地域に貢献していきたいです」と、女性会の皆さんは郷土芸能の素晴らしさや、伝承の大切さを語りました。女性会の皆さんがお囃子に合わせて踊りのお手本を見せると、子どもたちは元気がいっぱいに踊りました。

# 郷土芸能を継承

7/2

佐原保育所で手踊り教室

6/23

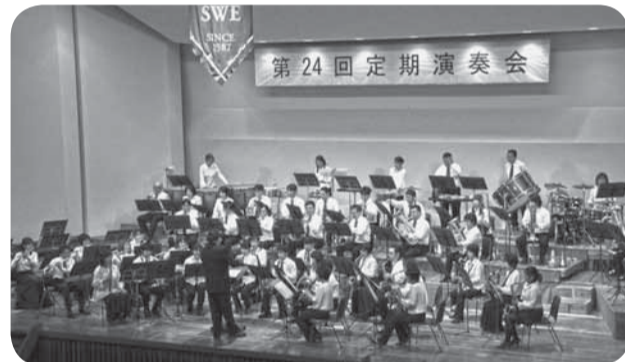
## 佐原ウインドアンサンブル定期演奏会

# 吹いて楽しい、聴いて楽しい

24回目となる佐原ウインドアンサンブルの定期演奏会が、佐原文化会館で開催されました。

クラシックの楽曲からポップスの曲まで、幅広いジャンルの曲を3部構成で披露。第2部ではディズニーメドレーなどが披露され、リズミカルな音楽が響き、聴衆は楽しいひと時を過ごしました。

また、アンコールでは、東日本大震災復興チャリティーソング「花は咲く」を聴衆たちも加わり合唱するなど、盛会の内に幕を閉じました。



▲50人を超える奏者が熱演

6/22

## 観光シンポジウム

# 掘り起こそう! 新たな観光起爆剤!

佐原中央公民館で、公開シンポジウムが開催され、今後の観光施策と可能性などの意見が交わされました。

基調講演では観光庁観光地域振興部長の瀧本氏が、酒蔵を生かした観光の事例を紹介。地域活性化に取り組む担い手育成の推進や、地域の観光資源を生かす重要性を語りました。

また、観光庁エントメ観光マイスターの表博耀氏は、神楽の魅力を語り、地域に伝わる文化も大事な観光資源となり、地域をよく知り、誇りを持つことが大事であると訴えました。



▲テーマは「個性ある地域観光創出を考える」



▲熱心に耳を傾ける参加者

「ストップ温暖化 未来のために エコライフ」をテーマに、環境フォーラムが佐原中央公民館で開催されました。茨城大学鹿嶋研究センター客員研究員の田鍋一樹さんの基調講演では「一人ひとりが行う省エネの取り組みが大切」と話され、また、環境力ウンセラーの小関光二さんの事例発表では、日ごろ実践しているエコの取り組みの発表がありました。参加者からは活発な質問もあり、省エネへの理解を深めました。

# 一人ひとりの取り組みが大切

6/30

環境フォーラム